

令和8年度 第1回

大阪府警察官（巡査）採用選考 （自己推薦方式）受験案内

採用予定人員 男性・女性 約50人

申込受付期間（インターネット申込み）

3月1日（日）9時00分ごろ

～3月17日（火）17時00分まで

自己推薦資格等実績書等受付期間（郵送）

3月1日（日）～3月17日（火）（当日消印有効）

第1次選考日 令和8年4月29日（水・祝）

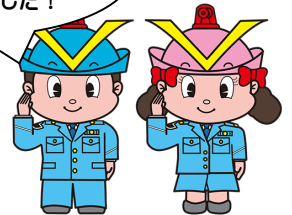
教養考査は
実施しません！

あなたのハイレベルな技能、技術、経験等が評価されます。

○ 応募を期待する人材の例（下記はあくまでも一例です。）

- ・ 野球、サッカー、バレーボール等のプロリーグに在籍していた。
- ・ スポーツ、吹奏楽・マーチング等において、全国レベルの大会への出場経験や地区大会（西日本大会や近畿大会等）での入賞経験がある。
- ・ 銀行、証券会社の財務・金融部門に在籍し、財務・金融知識に精通している。
- ・ 民間企業等の営業、商品開発、企画、人事、経理部門等において優れた業務実績を上げた。
- ・ 官公庁等での勤務経験をとおして、警察官として必要な体力や法的思考力、精神力等を身に付けている。
- ・ ネットワーク、情報セキュリティなどのサイバー犯罪に役立つ技術等、ITに卓越した技能、知識、経験を有している。
- ・ 海外留学経験などがあり、高い外国語能力（TOEIC650点以上）を有している。

受験年齢を
“35歳”まで
引き上げました！



◆受験申込方法はインターネット申込みです。

◆自己推薦資格等実績書等の提出方法は郵送です。

※ 余裕を持って早めに申込み手続きを行ってください。

※ 注意

- ・ 資格加算の申請については、選考時間中に回収します。
詳しくは【4 選考方法】を確認してください。
- ・ この選考方法で申込みをした方は、一般選考方式では受験できません。

1 職務内容

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締その他公共の安全と秩序を維持する職務に従事します。

2 受験資格

(1) 選考区分及び年齢

選考区分		年齢
A	次のア、イのいずれかに該当する人 ア 学校教育法に定める大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和9年3月31日までに卒業見込みの人 イ アと同等の資格があると認める人	平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人
B	A区分以外の方（ただし、令和9年3月に学校教育法に定める高等学校を卒業見込みの人を除く。）	

注：1 A区分に該当する人は、B区分で受験することはできません。

2 A区分のイ、「アと同等の資格があると認める人」とは、

- ア 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校の長期課程、海上保安大学校、国立看護大学校を卒業した人
- イ 外国における大学等を卒業した人で、学校教育における16年以上の課程を修了した人
- ウ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された人
- エ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した人
- オ 上記アからエにおいて令和9年3月31日までに卒業若しくは修了する見込み又は授与される見込みの人

※ 採用選考区分等についてご不明な点があれば、大阪府警察官採用センターあてにお問合せください。

(2) 欠格事項

次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ア 日本国籍を有しない人
- イ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ウ 大阪府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- オ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

3 選考日時及び選考会場

区分	選考日時	選考会場
第1次選考	<p>令和8年4月29日（水・祝）</p> <p>※ 入場・選考時間については、後日郵送する受験票にて案内します。</p> <p>※ <u>選考開始時間までに試験室（当日に指定）に入室していなければ、受験できません。</u></p>	大阪府内の会場 詳細は受験票に記載
第2次選考	<p>令和8年5月25日（月）～6月19日（金）（予定）に実施します。</p> <p>※ 上記日程のうち<u>1日</u>を指定します。指定された日は変更できません。</p> <p>なお、詳細については、第1次選考の合格者に文書で通知します。</p>	大阪府警察本部 （大阪市中央区）

注： 自然災害等の影響により、選考の延期や会場の変更など緊急連絡事項をお知らせする場合があります。その際は、公式X（旧 Twitter）「大阪府警察官採用センター」または受験申込み時に登録していただきましたメールアドレスにお知らせしますので、必ず事前に確認をお願いします。なお、選考が延期等になった場合については、後日、大阪府警察ウェブサイトにて詳細を掲載します。

大阪府警察官採用センター

大阪府警察ウェブサイト

<https://www.police.pref.osaka.lg.jp/>



公式X（旧 Twitter）

ユーザー名「@OPP_saiyo」

「大阪府警察官採用センター」で検索



4 選考方法

(1) 第1次選考

科目	内容
自己推薦資格等実績書	卓越した技能、技術、経験等を、提出された自己推薦資格等実績書と証明資料により評価します。
自己推薦シート	志望動機、自己PR等を通じて警察官としての適性、知見、自己アピール力等を評価します。 (90分 A4用紙2枚程度)
論・作文 考査	警察官として必要な表現能力等について、選考区分の程度に応じて論文(A区分)・作文(B区分)考査を行います。 (1時間 1,000字以内)
資格加算	柔道・剣道の段位により加点を行います(初段以上)。

※ 自己推薦シートは、第2次選考の面接考査及び専門面接考査の参考資料としても使用します。

※ 自己推薦資格等実績書について

自己推薦資格等実績書	自己推薦資格等実績書記入要領をよく読み、誤りや漏れのないように記入してください。
証明資料	資格等の取得証明書、大会の成績記録書類、本人が活躍した新聞記事等、「自己推薦資格等実績書」に記入した内容を客観的に証明する資料を添付してください。 また、 本人の氏名や活躍した年月日等が記載されている箇所をラインマーカー等で線を引き、目立つようにしておいてください。 ※ 提出された書類は返却しませんので、必ず コピーしたもの を提出してください。
提出先	〒540-8540 大阪府警察本部内 大阪府警察官採用センター
提出方法	書類を折り曲げずに角2封筒(表に「自己推薦資格等実績書等在中」と朱書)に入れ、 必ず「特定記録郵便」で送付してください。

※ **証明資料の添付がないものは、資格等実績の評価ができませんので、必ず添付してください。**

※ 自己推薦資格等実績書の様式については、大阪府警察スマート申請システムからダウンロードし、A4サイズの白紙に印字して使用してください。

自己推薦資格等実績書の入手方法は大阪府警察スマート申請システムからのダウンロードのみとなります。

警察署や警察本部での配布は一切行っておりません。

※ 自己推薦資格等実績書等の**提出方法は郵送のみです。警察署や警察本部での受付は行っておりません。**

※ 自己推薦資格等実績書等は、第2次選考の面接考査及び専門面接考査の参考資料としても使用します。

※ 資格加算について

<p>対象資格</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・柔道初段以上（公益財団法人講道館認定のものに限る。） ・剣道初段以上（公益財団法人全日本剣道連盟認定のものに限る。）
<p>申請方法</p>	<p>第1次選考日当日に、<u>段位を証明する書類の原本と写し（A4サイズにコピーしたもの）</u>を持参してください。書類の原本は、確認させていただく場合があります（写しの文字が薄くて読み取れない場合等）。</p> <p>※ A4サイズより小さい証明書類をコピーする場合は、A4サイズの中央に入るようにコピーしてください。また、A4サイズより大きい証明書類をコピーする場合は、A4サイズに縮小してコピーしてください。</p> <p>※ <u>A4サイズにコピーしたものを縦向きにしてあらかじめ受験番号・性別及び氏名をボールペンで右上に記載した上で、提出してください。</u></p> <p>※ 結婚等により、証明書類に記載されている氏名と受験票の氏名が異なる場合は、証明書類が受験者のものであることを確認することができる書類（戸籍抄本等）の写しを添付してください。</p>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府警察官採用センターが指定した回収時間内に提出しなかった場合は、加点しません（後日の提出は受け付けしません。）。

※記載方法

（縦の場合）

<p>受験番号 性別 受験者氏名</p>
<p>証明書（写し）</p>

（横の場合）

<p>受験番号 性別 受験者氏名</p>
<p>証明書（写し）</p>

(2) 第2次選考

科目	内 容					
身体（一般・精密）検査	警察官としての職務遂行に支障のない身体的状態であるかについて検査を行います。					
	視 力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上				
	色 覚	警察官としての職務遂行に支障のない状態であるかについて、検査を行います。				
	その他	警察官としての職務遂行に支障のない身体的状態であるかについて、運動機能・内臓疾患・感染性疾患の有無等の検査を行います。				
※ 体力検査を実施する前に、運動機能検査として四肢・関節機能の検査を行います。						
面接検査	警察官としての適性について、個別面接検査を行います。					
専門面接検査	自己推薦資格等実績書に記載されている技能、技術、経験等について個別面接検査を行います。					
適性検査	警察官としての適性について、必要な検査を行います。					
体力検査	警察官としての職務遂行に必要な基礎体力等の検査を行います。					
	検査種目	バーピー・テスト	上体おこし	腕立て伏せ	反復横とび	握力測定
	男 性	2分間完全に実施できること	17回以上	10回以上	20秒間に38回以上	平均35kg以上 両手とも30kg以上
	女 性	1分20秒間完全に実施できること	7回以上	7回以上	20秒間に32回以上	平均20kg以上 両手とも20kg以上
※1 上記は最低基準であり、受験者の検査結果に応じて配点します。 2 女性の腕立て伏せは両膝を床につけて行います。						

(3) 留意事項

- ア 選考科目ごとに合格基準を定めています。一定の基準に達しない選考科目がある場合は、他の選考科目の成績にかかわらず不合格となります。
- イ 第1次選考の合格者は、自己推薦資格等実績書、自己推薦シート及び資格加算の結果で決定します。
なお、論・作文考査の評価は、第1次選考の合格者分のみ実施し、第2次選考の結果に反映します。
- ウ 最終合格者は、第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判定し、決定します。
- エ 第1次選考には、受験票、鉛筆（HBを5本以上）、ボールペン、消しゴム、腕時計を持参してください（ただし、時計機能を含む携帯電話、スマートフォン及び腕時計型端末等電子機器の使用は禁止します。）。
なお、資格加算を申請する人は、段位を証明する書類の原本と写し（A4サイズにコピーしたもの）も併せて持参してください。
- オ 第2次選考の身体（一般・精密）検査については、個人検診となります。第1次選考合格発表時に送付する「身体（一般・精密）検査票」により指定した受診科目（内容については第1次選考時に説明します。）を医療機関で受診し、期日までに提出してください（受診費用は自己負担となります。）。
- カ 採用選考で提出された書類は、返却することはできません（段位を証明する書類の原本は除く。）。
- キ 各選考科目とも途中退室は認めません。途中退室された場合、途中棄権とし、当該選考の採点は行いません。
- ク 選考当日の進行状況等により、やむを得ず選考時間の変更や延期を行う場合があります。その場合の途中退室についても途中棄権となりますので、あらかじめご了承ください。

5 合格発表

- (1) **第1次選考** **令和8年5月中旬** に発表します。
- (2) **第2次選考** **令和8年8月下旬** に発表します。

大阪府警察ウェブサイトには合格者の受験番号のみを掲載します。

なお、合格者に対しては、郵送により通知します。

6 選考結果の開示

本選考の有効受験者で、不合格となり、選考結果の開示を希望する人は、大阪府警察官採用センターが指定する手続きを行ってください。

区分	対象者	開示内容	受付期間	開示方法
第1次選考	不合格者 (本人に限る)	総合得点及び順位	合格発表当日～(1週間)	郵送
第2次選考				

※ 有効受験者とは、各選考において選考科目すべてを有効に受験した人をいいます。各選考において選考科目のいずれかを途中棄権した場合、当該選考の採点は一切行いません。

※ 手続きの詳細については、合格発表時に大阪府警察ウェブサイトに掲載します。

7 合格から採用まで

第2次選考の合格者が最終合格者となり、各選考区分（男性A、男性B、女性A、女性B）の大阪府巡査として採用されます。採用予定日及び採用後の教養期間は、次のとおりです。

採用予定日	採用後の教養期間
原則として、令和9年4月1日以降（4月、8月、10月、令和10年2月及び4月のうちで大阪府警察が指定したいずれかの時期）の採用となります。 なお、A区分、B区分ともに既卒者については、令和8年度中に採用する場合があります。	A区分の人は6か月間、B区分の人は10か月間、大阪府警察学校において、全寮制による職場教養を行います。

※ 最終合格後、警察官としての職務遂行に支障をきたす状態であることが判明した場合は、採用されないことがあります。

8 給 与

区 分	大学卒	短大卒	高校卒
採用時（初任給）の給与月額	305,462円	285,384円	268,802円
採用1年後（交番勤務）の平均給与支給月額	378,693円	368,654円	347,109円

【令和7年4月1日現在】

- 採用時（初任給）の給与月額とは、給料月額に地域手当を含めた額をいい、採用1年後（交番勤務）の平均給与支給月額とは、給料月額に地域手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当を含めた平均支給総額をいいます。また、給料月額は学歴や経歴等に応じて加算されることがあります。
- このほか期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。
- 給与については、大阪府人事委員会の勧告等に基づいて、改定が行われることがあります。

9 昇 任


公正な試験によって行われ、本人の努力次第で上級幹部への昇任の道が開かれています。

なお、大学卒業者及び大学卒業に準ずる人、短期大学卒業者及び短期大学卒業に準ずる人については、昇任試験の受験資格年限が短縮されます。

10 そ の 他

受験申込書に記載された情報は、大阪府警察官（巡査）採用選考の円滑な遂行のために用い、それ以外の目的には使用しません。また、個人情報の保護に関する法律及び大阪府個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき適正に管理します。

受験申込方法等

必要なもの	<ul style="list-style-type: none">・スマートフォン又はパソコン・本人のメールアドレス（スマートフォンのメールアドレス可）・<u>受験票等を印刷するためのプリンター</u>（プリンターのない人は、コンビニエンスストア等のプリントサービス等をご利用ください。）。
申込方法	<p>① 「大阪府警察スマート申請システム」にアクセスします。</p> <p>https://lgpos.task-asp.net/cu/811001/ea/residents/portal/home</p> <div data-bbox="997 517 1337 824" style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"><p>大阪府警察スマート申請システム</p></div> <p>② 利用者の新規登録を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">※ 登録完了後、本登録完了メールが届きます。※ 利用者IDやパスワードのお問合せには一切お答えできません。 <p><u>利用者本登録だけでは、受験の申込みにはなりません。</u></p> <p>③ 「大阪府警察スマート申請システム」にログイン後、受験申込みを行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">※ 申込完了後、申請受付メールが届きます。※ 受付期間終了直前はシステムが混み合うおそれがあるため、余裕を持って申し込んでください。使用される端末や通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。※ 詳しい手続き方法は、大阪府警察ウェブサイト(大阪府警察スマート申請システム)をご覧ください。 <p>④ 申込完了後、申込手続きが完了しているか確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none">※ 「マイページ」の申請履歴に申込手続きが表示されていることを確認してください。 <p>⑤ <u>自己推薦資格等実績書と証明資料を郵送してください。</u></p> <ul style="list-style-type: none">※ 自己推薦資格等実績書は、大阪府警察スマート申請システムからダウンロードしてください。
受験票	<p><u>受験票は、令和8年4月10日（金）（予定）に発行します。</u></p> <ul style="list-style-type: none">※ 受験票の発行はメールにて通知しますので、「マイページ」画面から受験票（PDF）をダウンロードしてください。 <p>印刷（プリントアウト）後、概ねはがきと同じサイズ（大きさ及び厚さ）の無地の用紙に、のりとセロハンテープで貼りつけてください。</p> <p>受験票のダウンロードができない人は、大阪府警察官採用センターへお問い合わせください。</p>

チェックリスト①（自己推薦方式）

申込みを確定する前に必ず確認しましょう。

《受験申込》

- 受験区分に誤りはありませんか。

自分がA区分か、B区分か確認し、正しい区分を選択してください。

- 住所、通知先に誤りはありませんか。

番地やマンションの号室まで正しく入力してください。

電話番号は受験者本人と連絡の取れる番号を入力してください。

通知先は、今後送られてくる合格通知などを受け取りたい住所にしてください。

- 学歴欄に誤りはありませんか。

学校コードや学部、学科、在学期間の漏れや誤りがないようにしてください。

退学した学校や休学中の学校、編入前に通っていた学校も漏れがないようにしてください。

- 職歴欄に誤りはありませんか。

勤務先、所在地に誤りがないようにしてください。

《受験票》

- 受験票を印刷するためのプリンターはありますか。

受験票は、後日メールにて通知します。

各自で印刷（プリントアウト）し、試験当日に持参する必要があります。

また、コンビニエンスストア等のプリントサービス等を利用される場合は、それぞれ方法が異なりますので、各自で確認をお願いします。

自己推薦資格等実績書記入要領（自己推薦方式）

1 自己推薦資格等実績書の記入等について

「あなたが、経験又は修得してきたスポーツ競技における実績、情報技術等の技能、資格（種類、分野は問いません）」において、「特に優れていると自ら推薦できるもの」について、その内容を記入してください。

また、自己推薦内容について、**客観的に証明できる資料**をそれぞれに添付してください。

※ 資格以外の大会実績は、高校時代以降を対象としています。

※ 証明資料がない実績・資格に関しては、評価の対象となりません。

※ 受験申込についてはインターネット申込ですが、自己推薦資格等実績書等については、3月1日(日)から3月17日(火)（当日消印有効）までに郵送により提出してください。

2 必要書類について

(1) 提出が必要な書類は

- ① 自己推薦資格等実績書
- ② 自己推薦資格等実績書に関する証明資料
の2種類です。

(2) 「自己推薦資格等実績書」に添付する資料について

- ① 証明資料は、「自己推薦資格等実績書」の内容に該当するものを添付してください。
- ② 証明資料は返却しませんので、資料についてはコピー（**原本不可**）を添付するようにしてください。なお、必要に応じて証明資料の原本等について、別途確認する場合があります。
- ③ 証明資料の枚数については特に制限しませんが、同じ実績等について何枚も資料を添付する必要はありません。

【例】全国大会出場について、複数の新聞に掲載された場合は、いずれか一社の新聞記事について添付すればよい。

- ④ 証明資料については、実績内容が同じものであれば、区分ごとにまとめ、異なる場合はそれぞれの内容ごとにホッチキス等でまとめてください。
- ⑤ 添付の資料については段位免許状等、授与年月日がすでに記載されているもの、新聞記事等、発刊日が併記されているもの等を除き、掲載日時、掲載団体の名称を資料に記入してください。

【例】「平成〇年〇月〇日、情報誌〇〇〇〇」

「令和△年△月、△△社、発行誌「月刊□□□」」等

- ⑥ **証明資料に、本人の氏名や活躍した年月日等が記載されている箇所をラインマーカー等で線を引き、目立つようにしておいてください。**

(3) 添付する資料の具体例について

- ① 資料については、自己推薦の内容が客観的に証明できるものであれば、書式等は問いません。
- ② 団体戦等、複数メンバーによる実績については、出場メンバーであったことがわかる資料を添付してください。
- ③ 資料の具体例はおおむね次のとおりです。
 - ・ 全国大会、都道府県大会で入賞したときの表彰状
 - ・ 全国大会、都道府県大会に出場したときの新聞記事
 - ・ 野球、サッカー等のプロチームがホームページ等で公開している「選手情報」、「実績データ」等、当該チームに在籍している又はしていたことを証明（ホームページを印刷した書類など）できるもの。（プロチーム在籍者等の例）
 - ・ 語学能力、情報技術能力等を証明できる書類

3 その他

第2次選考において実施する面接考査及び専門面接考査では、自己推薦資格等実績書、第1次選考当日に行う自己推薦シートの内容に基づく面接を予定しています。できる限り詳細かつ正確に記入してください。

チェックリスト②（自己推薦方式）

郵送する前に必ず確認しましょう。

《自己推薦資格等実績書》

- 自己推薦資格等実績書を印刷するためのプリンターはありますか。

自己推薦資格等実績書は、大阪府警察スマート申請システムからダウンロードしてください。
各自で印刷（プリントアウト）し、必要事項を記入して受付期間中に郵送する必要があります。
また、コンビニエンスストア等のプリントサービス等を利用される場合は、それぞれ方法が異なりますので、各自で確認をお願いします。

《郵送による提出物》

- 自己推薦資格等実績書（A4サイズの白紙に印字したもの）
- 証明資料

※ 本人の氏名や活躍した年月日等が記載されている箇所をラインマーカー等で線を引き、目立つようにしておいてください。